

## 国際ピアノコンクール with Bechstein 受賞者発表

2021年11月7日(日)、当カフェにおいて「国際ピアノコンクール with Bechstein」が実施されました。熱演を披露してくださったのは総勢30名の音楽愛好家の皆さま。それぞれが大切にしてきた音楽を、ベヒシュタインのピアノで心を込めて奏でてくださいました。普段和やかな雰囲気審査員の先生方4名も熱心に聴き入り、たくさんのメッセージを講評用紙に預けていらっしゃいました。

プログラム終了の後、先生方間で講評会議が行われました。全体的なレベルの高さを反映して議論は伯仲し、選び切るまでに相当の時間が費されました。誰が選ばれてもおかしくない、密度の濃い音楽の数々の中、それでも選ばなければならない難しさを各先生が口にしつつ、苦しんで最終的な結論にたどり着きました。

参加してくださった全ての皆さまが、当コンクールが目指す「Dream」「Imagination」「Hope」を見事に表現されていたので、全員に栄冠をお渡しできれば素晴らしいのですが、先生方が想いを記しサインを入れた講評用紙が、そのような、最高の価値ある宝として輝くことでしょう。入賞者16名には、一般社団法人 Art & Science シンフォニー協会より、本選への出場権、そして受賞者演奏会への参加資格が与えられます。以下に各賞受賞者を掲載致します。

### 国際ピアノコンクール with Bechstein 受賞者の皆さま (敬称略)

#### <特別賞>

グランプリ	荻島 愛理
セミグランプリ	平石 唯花
ベヒシュタイン賞	辻 ゆり
審査員特別賞(演奏順)	浜崎 健吾、井芹 達也、桐村 和由、山本 名美

#### <入賞者>

下記16名が入賞(演奏順、敬称略)

平石 唯花、久保 壮希、佐藤 柚芽、菅原 詩乃、平林 未海、荻島 愛理、  
山田 博子、井芹 達也、菅原ゆみこ、島村 裕子、辻 ゆり、  
桐村 和由、野田 範子、千代原 義文、山本 名美、佐藤 文音

審査の各点数は以下の通りです。

No.	合計点	入賞	特別賞
1	36.0	入賞	セミグランプリ
2	34.3	入賞	
3	30.1		
4	32.5		審査員特別賞(大井健)
5	33.2	入賞	
6	32.4		
7	34.7	入賞	
8	33.9	入賞	
9	32.4		
10	31.8		
11	32.4		
12	33.3		
13	36.7	入賞	グランプリ
14	33.5	入賞	
15	31.1		
16	34.6	入賞	審査員特別賞(内田さつき)
17	34.2	入賞	
18	29.7		
19	33.8	入賞	
20	31.8		
21	32.2		
22	34.9	入賞	ベヒシュタイン賞
23	29.7		
24	33.3		
25	37.5		
26	33.8	入賞	審査員特別賞(二宮佑己子)
27	33.6	入賞	
28	34.0	入賞	
29	34.2	入賞	審査員特別賞(松村湧太)
30	34.8	入賞	

<授賞指針について>

審査会議の結果、以下の指針に基づき各賞を決定しています。

- (1) 33.5点以上を入賞としました。
- (2) さらに、中学・高校部門の最上位の方を入賞としました。
- (3) 演奏者25番の方は、集合時間に現れなかったため、選外としました。  
(但し受賞者演奏会にはご参加可能です。)
- (4) 入賞者の内、最上位をグランプリとし、次点をセミグランプリとしました。
- (5) ベヒシュタインの音色を特に引き出したと評価した方をベヒシュタイン賞としました。
- (6) 特別な輝きや可能性を発揮していた演奏に審査員それぞれから特別賞を授与しました。

特別賞受賞、並びに入賞の皆さま、おめでとうございます。そして全ての参加者の皆さま、改めて、努力に乾杯です。ベヒシュタインの音を引き出す真摯な演奏をありがとうございました。